



みんなで守ろう交通安全 春の全国交通安全運動

春の交通安全運動が4月6日(月)～15日(水)の10日間に渡って実施され、本町でも地元業者や各種団体の協力のもと、さまざまな啓発運動が行われました。8日(水)には曙橋で、約20人で交通事故防止を呼びかけました。今一度安全意識を高め、思いやりのある運転をお願いします。周囲の状況に十分注意し、事故防止に努めましょう。



↑安全運転を呼びかける地元業者や各種団体

わくわくのはじまり 津奈木小学校入学式

4月9日(木)、小学校入学式が開かれ、新1年生25人の学校生活が始まりました。新1年生たちは緊張した様子でしたが、一人一人名前を呼ばれると、元気よく「はい」と返事。船場孝洋校長は「早寝早起きをする、挨拶が上手になること、交通事故に気をつけて上級生たちと元気に歩いて登校しましょう」とあいさつを述べました。



↑緊張しながらも元気よく返事をする新入生

↓むし歯ゼロの歯で最優秀賞を受賞した寺川さん親子



親子で守るよい歯 親子のよい歯のコンクール表彰

3月26日(木)、親子のよい歯のコンクール表彰式が開かれ、寺川楓さん・麗央さん(桜戸)が最優秀賞を受賞しました。このコンクールは、子どもにむし歯がなく、親の治療した歯が3本以内の親子が対象。楓さんは、むし歯や治療した歯がなく、きれいな歯を保っています。麗央さんは「これからもむし歯にならないようがんばりたい」と笑顔で話していました。

↓町内のカーブミラーを磨きました



交通事故防止のために 交通安全クリーン作戦

4月9日(木)、交通安全クリーン作戦として、町内業者が各所のカーブミラーを清掃しました。参加したのは、坂口建設、大富建設、ヤマショウ、鳥居自動車整備工場、南興建設、津南保育園、仁和、新立産業、熊南運送、諫山産業、野崎土木、むつみ交通、水俣地区生コンクリート協同組合の13業者が参加し、安全なまちづくりに取り組みました。

健診で広がる健康づくり表彰 生活習慣病健診受診優良地区表彰

3月26日(木)、生活習慣病健診受診優良地区表彰式が開かれ、受賞した地区に表彰状が贈られました。この表彰は、特定検診・がん検診対象者のうち、受診者の割合が高かった地区を表彰するもの。山田町長は「日ごろから地域で声をかけ合い、健康づくりに取り組まれている成果だと思います。今後も引き続きご協力をお願いします」と受賞した各地区の区長に感謝を伝えました。各部門の順位は以下のとおりです。

特定健診部門		がん検診部門	
順位	地区名	順位	地区名
1位	染竹	1位	川内
2位	内野	2位	新川
3位	倉谷	3位	古川

↓特定健診部門で表彰を受けた(左から)染竹・内野・倉谷地区



↑がん検診部門で表彰を受けた(左から)新川・川内・古川地区

アートを通じて地域の活性化を目指す 地域おこし協力隊委嘱状交付式

4月1日(水)、地域おこし協力隊として松尾勇氣さん(長崎市出身)が着任しました。任期は最長3年。昨年、本町に地域おこし協力隊インターン生として参加した松尾さん。本町の取り組みに関心を抱き、アートによる地域再生で津奈木に貢献したいという思いから地域おこし協力隊となりました。松尾さんは「アートプロジェクト推進業務」を担当します。



↑地域おこし協力隊の委嘱を受けた松尾さん(右)

↓表彰を受けた福山さん(右)



長年にわたり、地域福祉に貢献 社会福祉功労者表彰

長きにわたり福祉活動に取り組んできた福山榮喜さん(倉谷)が社会福祉功労者表彰を受賞しました。3月31日(火)には町長へ報告に訪れました。福山さんは感謝の気持ちを込めて「このような賞をいただけたのは、支えてくださった皆さんのおかげです。これからもアドバイスなどで何かしら地域の福祉に関わってまいります」と話しました。